

基本事項のまとめ 1 be動詞

- ① (1) am (2) is (3) are
(4) are (5) is not (6) Are you / am
(7) There are (8) Is there / not

- ② (1) We are not from America.
(2) Is she a teacher?

解説

- ① (1) 「私は～です」は I am ～.
(2) 「こちらは～です」は This is ～.
(3) we は複数なので, be 動詞は are。この文の are は「いる」の意味。
(4) A and B は複数なので, be 動詞は are。
(5) 否定文は not を be 動詞のあとに置く。
(6) 疑問文は be 動詞を主語の前に置く。答えの文でも be 動詞を使う。
(7) 「～があります」は There is[are] ～. ～ (主語)が複数なので, are を使う。
(8) 疑問文は, be 動詞を前に出す。主語が単数なので is を使う。
- ② (1) 「～の出身です」は (be 動詞 + from ～)。

基本事項のまとめ 2 一般動詞

- ① (1) like (2) play (3) not (4) don't
(5) Do, know / do (6) Do, want / don't
(7) teaches (8) doesn't speak

- ② (1) You don't have breakfast.
(2) Does Bill use a computer every day?

解説

- ① (1) 「～が好きだ」は like。
(2) 「(スポーツ)をする」は play。
(3)・(4) 一般動詞の否定文は, 動詞の前に do not [don't]を置く。
(5)・(6) 一般動詞の疑問文は, 主語の前に Do を置く。
(7) 主語が 3 人称単数なので, teaches となる。
(8) 主語が 3 人称単数の一般動詞の否定文は, 動詞の前に does not[doesn't]を置き, 動詞は原形にする。
- ② (2) 主語が 3 人称単数の一般動詞の疑問文は, 文の最初に Does を置き, 動詞は原形にする。

基本事項のまとめ 3 名詞

- ① (1) brothers (2) boxes (3) children

- (4) four women (5) five fish
(6) Six Japanese (7) some notebooks
(8) any dogs

- ② (1) I visit two cities every year.
(2) Does Mary have any friends in Tokyo?

解説

- ① (2) box の複数形は es をつける。
(3) child の複数形は children。
(4) woman の複数形は women。
(5)・(6) fish, Japanese は単数形と複数形が同じ形。
(7) 「数冊の」は some。
(8) 「1 ぴきも～ない」は not ～ any。
- ② (2) 疑問文で「何人かの」というときは, any を使う。

基本事項のまとめ 4 冠詞

- ① (1) a (2) an (3) an (4) a / the
(5) the guitar (6) the afternoon
(7) the moon (8) The earth

- ② (1) Do you want a computer?
(2) The students play the piano every day.

解説

- ① (2)・(3) English, apple は母音^{ぼいん}で始まる語なので, an を使う。
(4) すでに話題になった語の前には the をつける。
(5) 「(楽器)を演奏する」のときは, 楽器名の前には the をつける。
(7)・(8) ただ 1 つしかないものの前には the をつける。
- ② (2) 「その生徒たち」は the students, 「ピアノをひく」は play the piano。

基本事項のまとめ 5 代名詞

- ① (1) He (2) We (3) your (4) her
(5) him (6) them (7) is mine
(8) are theirs

- ② (1) This is our house.
(2) That bag is not hers.

解説

- ① (1)・(2) 主語なので, 「～は, ～が」の形。
(3)・(4) 名詞の前なので, 「～の」の形。
(5)・(6) 動詞のあとなので, 「～を, ～に」の形。
(7) 「私のもの」= mine

(8) 「彼らのもの」= theirs

② (1) 「私たちの家」= our house

(2) 「彼女のもの」= hers

基本事項のまとめ 6 形容詞

① (1) good (2) small (3) a young

(4) an old (5) easy (6) long

(7) is new (8) are beautiful

② (1) This is an interesting book.

(2) His car is nice.

解説

① (1) 「よい」は good。

(2) 「小さな」は small。

(3) 「若い」は young。

(4) 「古い」は old。old は母音で始まる語なので、前に an を置く。

(5) 「簡単な」は easy。

(6) 「長い」は long。

(7) 「新しい」は new。

(8) 「美しい」は beautiful。

② (1) 「おもしろい本」は an interesting book。
interesting は母音で始まる語なので、前に an がくる。

基本事項のまとめ 7 副詞

① (1) well (2) hard (3) very[so] big

(4) too small (5) very well (6) too fast

(7) often use (8) is always

② (1) This building is so old.

(2) I sometimes get up early.

解説

① (1) 「じょうずに」は well。

(2) 「一生懸命に」は hard。

(3) 「とても」の意味の very[so]は「大きい」の意味の big の前に置く。

(4)・(6) 「～すぎる、あまりにも～」は too。

(7) 頻度を表す副詞は一般動詞の前に置く。

(8) 頻度を表す副詞は be 動詞のあとに置く。

② (2) sometimes は get の前に置く。

基本事項のまとめ 8 命令文

① (1) Come (2) be (3) Please sit

(4) Be, please (5) Let's / let's

2 中2

(6) Let's / not (7) Don't watch

(8) Please don't

② (1) Close your notebook.

(2) Let's play soccer in the park.

解説

① (1) 命令文は動詞の原形で始める。

(2) be 動詞の命令文は be で始める。

(3)・(4) ていねいにいうときは、命令文のはじめか終わりに please をつける。

(5)・(6) 「～しましょう」は Let's で始める。答えるとき、「はい、そうしましょう」は Yes, lets., 「いいえ、よししましょう」は No, let's not. という。

(7) 「～してはいけません」は Don't で始める。

② (2) 「～しましょう」なので、Let's で始める。

基本事項のまとめ 9 canの文

① (1) can (2) can (3) cannot[can't] swim

(4) cannot[can't] play

(5) cannot[can't] sing

(6) Can, run (7) Can, cook / can

(8) Can, make / cannot[can't]

② (1) I can't get up at five.

(2) Can your sister dance well?

解説

① (1) 「～(することが)できる」というときは、動詞の前に can を置く。

(2) 主語が3人称単数でも、can の形はかわらない。

(3)~(5) 「～(することが)できない」というときは、動詞の前に cannot または can't を置く。

(6)~(8) 「～(することが)できますか」というときは、主語の前に Can を置く。答えるときも can を使う。

② (1) get の前に can't を置く。

(2) 疑問文なので、Can で始める。

基本事項のまとめ 10 疑問詞(1)

① (1) Who (2) What (3) Which is

(4) Whose bag (5) When do

(6) What time (7) What day / It

(8) What, date / It's

② (1) Where do you listen to music?

(2) What time does Yumi get up?

解説

① (1) 「だれ」とたずねるときは who を使う。

- (2) 「何」とたずねるときは what を使う。
 (3) 「どちらが」とたずねるときは which を使う。
 (4) 「だれの」とたずねるときは whose を使う。
 (5) 「いつ」とたずねるときは when を使う。
 (6) 時刻をたずねるときは What time ~?。
 (7) 曜日をたずねるときは What day is it today?。
 (8) 日付をたずねるときは What is[What's] the date today?。

- ② (1) 「どこで」なので where で始める。疑問詞のあとには疑問文の語順。
 (2) 「何時に」なので what time で始める。

基本事項のまとめ 11 疑問詞(2)

- ① (1) How (2) How / By (3) How are
 (4) How about (5) How many
 (6) How long (7) How much
 (8) How old / old
 ② (1) How does he go to the park?
 (2) How old is your house?

解説

- ① (1)・(2) 手段・方法をたずねるときは how を使う。
 (3) 「ごきげんいかがですか」= How are you?
 (4) 「あなたはとうですか」= How about you?
 (5) 数をたずねるときは How many ~?。
 (6) 長さをたずねるときは How long ~?。
 (7) 値段をたずねるときは How much ~?。
 (8) 年齢をたずねるときは How old ~?。
 ② (1) 手段をたずねるときは how で始める。
 (2) ものの古さをたずねるときも How old ~? を使う。

基本事項のまとめ 12 現在進行形

- ① (1) reading (2) using (3) not singing
 (4) not running (5) aren't studying
 (6) Are / am (7) making / isn't
 (8) What, doing / swimming
 ② (1) Mary is not looking at that picture.
 (2) Where are they watching TV?

解説

- ① (2) use の ing 形は, e をとって ing をつける。
 (3)~(5) 現在進行形の否定文は, be 動詞のあとに not を置く。
 (4) run の ing 形は running。
 (6) 現在進行形の疑問文は, be 動詞を主語の前に出

す。

- (8) 「何を」なので what で始める。「する」は do。
 swim の ing 形は swimming。

- ② (2) 〈Where + be 動詞 + 主語 + ~ing ...?〉の形。

基本事項のまとめ 13 前置詞

- ① (1) in (2) from (3) under (4) in
 (5) on (6) before (7) of (8) by
 ② (1) Mr. Brown is standing by the table.
 (2) Jane cooks with her mother.

解説

- ① (1) 〈in + 広い場所〉で「~に」。
 (2) 出身地を表すときは from を使う。
 (3) 「~の下で」は under。
 (4) 「(季節)に」は in を使う。
 (5) 「~曜日に」は on を使う。
 (6) 「~の前に」は before, 「~のあとに」は after。
 (7) 「~の…」は 〈... of ~〉。
 (8) 〈by + 乗り物名〉で「~で」。
 ② (1) 「~のそばに」は by を使って表す。
 (2) 「~といっしょに」は with を使って表す。

基本事項のまとめ 14 一般動詞の過去形

- ① (1) played (2) lived
 (3) studied (4) did not
 (5) Did / did (6) Did / didn't
 (7) got (8) went
 ② (1) My sister became an English teacher.
 (2) Did he cook breakfast yesterday?

解説

- ① 一般動詞の過去の文は, 動詞を過去形にする。
 (1)・(2) ふつうは動詞に ed (e で終わる語は d) をつける。
 (3) 〈子音字 + y〉で終わる動詞は, y を i にかえて ed をつける。
 (4) 否定文は, 〈did not [didn't] + 動詞の原形〉の形。
 (5)・(6) 疑問文は, 文の最初に Did を置き, 動詞は原形にする。答えの文でも did を使う。
 (6) 答えの文では, 解答らんの数から考えて did not の短縮形 didn't を使う。
 (7)・(8) 不規則動詞。get の過去形は got (get up で「起きる」), go (行く) の過去形は went。
 ② (1) became は become (~になる) の過去形。
 (2) 時を表す語はふつう文の最後に置く。

基本事項のまとめ 15 be動詞の過去形・過去進行形

- ① (1) was (2) were (3) was not
(4) Were you / was (5) were studying
(6) was sitting (7) was not
(8) Was / wasn't
- ② (1) We were not in the same class last year.
(2) What were you doing then?

解説

- ① (1)・(2) be動詞の過去形は、主語がIや単数のときはwas, youまたは複数のときはwere。
(3) 否定文は、be動詞のあとにnotを置く。
(4) 疑問文は、be動詞を主語の前に出す。
(5)・(6) 「～していました」は〈was[were] + 動詞のing形〉で表す。
(7)・(8) 否定文・疑問文の作り方は、be動詞の過去形や現在進行形と同じ。
- ② (2) 「～をする」はdoで、「～は何をしていましたか」は〈What was[were] + 主語 + doing?〉。

1 I will play tennis tomorrow.

- ① (1) will go (2) will make
(3) will be (4) will not
(5) won't go (6) Will / will
(7) Will / will (8) When will
- ② (1) We will go there tomorrow.
(2) My friends will not play soccer next Saturday.

解説

- ① (1)~(3) 〈will + 動詞の原形〉で「～するでしょう」「～するつもりだ」という意味を表す。
(4)・(5) 否定文は〈will not + 動詞の原形〉。(5)は解答らんの数から、will notの短縮形won'tを使う。
(6)・(7) 疑問文は〈Will + 主語 + 動詞の原形?〉。
(8) 疑問詞で始まる疑問文は、〈疑問詞 + will + 主語 + 動詞の原形?〉の形で表す。

2 I am going to play tennis tomorrow.

- ① (1) am (2) going (3) are going
(4) not (5) isn't (6) Are / am
(7) Is / isn't (8) is going
- ② (1) I am going to wash the dishes.
(2) What are you going to cook?

解説

- ① (1)~(3) 〈be動詞 + going to + 動詞の原形〉で未来の予定を表すことができる。be動詞は主語に合わせる。
(4)・(5) 否定文はbe動詞のあとにnotを置く。is notの短縮形はisn't。
(6)・(7) 疑問文はbe動詞を主語の前に出す。
(8) 疑問詞が主語の疑問文は、〈疑問詞(=主語) + is going to ~?〉の形。
- ② (2) 疑問詞で始まる疑問文は、〈疑問詞 + be動詞 + 主語 + going to ~?〉の形。

3 I can play the piano.

- ① (1) can (2) cannot[can't] (3) could not
(4) Can, answer (5) May[Can] I
(6) may be (7) able to (8) are able to
- ② (1) My grandfather could use a computer.
(2) I am able to swim well.

解説

- ① (1) 「～することができる」を表す助動詞はcan。助動詞のあとの動詞はつねに原形。
(2) 否定文はcannotまたはcan'tを使う。
(3) canの過去形はcouldで、否定文はcould notとなる。
(4) 助動詞を使った文の疑問文は、助動詞を主語の前に置く。
(5) 「～してもいいですか」はCan I ~?という。ていねいにいうときはMay I ~?を使う。
(6) 「～かもしれない」はmayで表す。
(7)・(8) 〈be able to + 動詞の原形〉も「～することができる」を表す。(8)は主語がyouなのでbe動詞はare。

4 You must study hard.

- ① (1) have to (2) has to
(3) don't have (4) have / do
(5) must (6) Must / don't have
(7) must be (8) should
- ② (1) My sisters don't have to get up early.
(2) You must not call him.

解説

- ① (1)・(2) 〈have[has] to + 動詞の原形〉で「～しなければならない」という意味を表す。(2)は主語が3人称単数なのでhasを使う。

(3) 「～する必要はありません」は、have to の否定文〈do[does] not have to + 動詞の原形〉で表すことができる。

(4) 疑問文は〈Do[Does] + 主語 + have to + 動詞の原形～?〉の形。答えの文でも do[does]を使う。

(5)・(7) 「～しなければならない」を表す助動詞は must。「～にちがいない」という意味でも使う。

(6) must の疑問文(～しなければなりませんか)に対し、「しなくてもよい」と答える場合は、do [does] not have to を使う。

(8) 「～すべきだ」を表す助動詞は should。

② (2) must not ～で「～してはいけない」(禁止)を表す。

5 Shall I open the window?

① (1) Shall (2) Shall / please (3) Shall
(4) Shall / let's (5) Will / Sure
(6) Will / sorry (7) Will / will
(8) Will you / thank

② (1) Shall we play tennis in the park?
(2) Will you have some tea?

【解説】

① (1)・(2) 「(私が)～しましょうか」は〈Shall I + 動詞の原形～?〉で表す。
(3)・(4) 「(いっしょに)～しましょうか」は〈Shall we + 動詞の原形～?〉で表す。
(5)・(6) 「～してくれませんか」は〈Will you + 動詞の原形～?〉で表す。
(7)・(8) 「～をいかがですか」=「～を食べ[飲み]ませんか」は〈Will you have ～?〉で表す。この場合の〈Will you + 動詞の原形～?〉は「～しませんか」の意味。

6 I like English and music.

① (1) and (2) but (3) so (4) or
(5) but (6) and (7) so (8) or

② (1) We have a dog and two cats.
(2) Is that picture yours or Tom's?

【解説】

① (1)・(6) (1)の and は「～と…」, (6)の and は「そして…」。

(3) 「疲れていた、それで…」と考えて so を使う。

(4)・(8) 「～それとも…」は or を使う。

② (1) a dog と two cats を and で結ぶ。

(2) yours と Tom's を or で結ぶ。

7 When I visited Mike, he was studying.

① (1) If (2) When (3) Because

(4) if (5) because (6) when

(7) Because, was (8) If, is

② (1) When we went there, the students were singing.

(2) I will go out if it is sunny tomorrow.

【解説】

① (1)・(4)・(8) 「もし～ならば」は if を使う。

(8) If ～の中では、未来のことを表すときでも動詞は現在形。

(2)・(6) 「～したとき」は when を使う。

(3)・(5)・(7) 「～だったので」は because を使う。

② (1) 〈when + 主語 + 動詞～〉が文の前半にある文。

(2) 〈if + 主語 + 動詞～〉が文の後半にある文。if it will be ～ではなく、if it is ～と現在形になることにも注意。

8 I think that it will be sunny tomorrow.

① (1) that (2) that

(3) know that (4) think that

(5) hope that (6) Do, that

(7) sure (8) am glad[happy]

② (1) Do you know that Bob is from England?

(2) I'm afraid we don't have a computer.

【解説】

① (1)・(4)・(6) 〈think that + 主語 + 動詞～〉で「～と思う[考える]」。

(2)・(5) hope that ～「～ということを望む、～だとよいと思う」

(3) know that ～「～ということを知っている」

(6) 疑問文の目的語に〈that + 主語 + 動詞～〉がくる場合も、that 以下の語順はかわらない。

(7) be sure (that) ～「きっと～だと思う」

(8) be glad[happy] (that) ～「～をうれしく思う」。warm は「暖かい」で、it を主語にする。

② (2) be afraid (that) ～「残念ながら～」。that はしばしば省略される。

9 All of them are busy.

① (1) something (2) one

- (3) another (4) Both, are
(5) Each, has (6) It
(7) It is (8) is it

- ② (1) Each of them has a room.
(2) It takes twenty minutes to go to the library.

【解説】

- ① (1) 「何か」は something(否定文・疑問文では anything)。
(2) 前に出た数えられる名詞と同じ種類の名詞の代わりに使うのは one。
(3) 「別のもの」(単数)は another。
(4) 「～の2人とも、両方」は both of ～で、複数扱い。of のあとの代名詞は目的格になる。
(5) 「～のそれぞれ」は each of ～で、単数扱い。
(6)～(8) 天候・曜日・距離などを表す文では it を主語にする。
(8) far は「遠くに」という意味で、How far is it from ... to ～? は距離をたずねる表現。
② (2) 「～するのに(時間)がかかる」は (It takes + 時間 + to ～.)。

10 I like to play tennis.

- ① (1) use (2) clean (3) swim
(4) speak (5) to read (6) to watch
(7) To watch (8) to buy
② (1) I'd like to buy the desk.
(2) To speak Chinese is difficult.

【解説】

- ① 「～すること」を (to + 動詞の原形) で表す。
② (1) 「私は～したい」を I'd like to ～. で表す。
(2) 「中国語を話すこと」が主語なので、To speak Chinese を文頭に置く。

11 I went there to see him.

- ① (1) visit (2) play (3) buy (4) make
(5) to study (6) to talk (7) To do
(8) To help
② (1) He will come to see me next month.
(2) (Why will you go home?)
—— To help my brother.

【解説】

- ① 「～するために」を (to + 動詞の原形) で表す。
② (1) 「会いに来る」は「会うために来る」と考える。

12 I am glad to see you.

- ① (1) hear (2) see[meet] (3) talk
(4) come (5) to see[meet] (6) to hear
(7) to get (8) to read
② (1) We are sorry to be late.
(2) The students are happy to talk with you.

【解説】

- ① 「～して(うれしい・悲しい・驚く)」を (to + 動詞の原形) で表す。
② (1) 「～して申し訳ない」は be sorry to ～。「～して残念だ」の意味にもなる。I'm sorry to hear that. (私はそれを聞いて残念です。)

13 I want something to eat.

- ① (1) eat (2) read (3) do (4) drink
(5) to eat (6) to do (7) to see
(8) cold, drink
② (1) I want something interesting to read.
(2) There are many things to see in this town.

【解説】

- ① 「～するための…、～すべき…」を (名詞 + to + 動詞の原形) で表す。
(8) 「何か冷たい飲みもの」→「冷たい飲むための何か」
② (1) 「何かおもしろい読みもの」は (something + 形容詞 + to + 動詞の原形) で表し、「おもしろい読むための何か」と考える。語順に注意。

14 It is fun to play tennis.

- ① (1) It (2) It, to (3) to answer
(4) to sing (5) It, to eat (6) for, to
(7) for, to (8) for him
② (1) It is difficult to speak French.
(2) It is good for you to get up at six in the morning.

【解説】

- ① (1)～(4) 「～することは…である」は (It is ... to + 動詞の原形～.) で表す。
(6)～(8) 「(人)にとって」は (for + 人) を不定詞の前に置いて表す。
② (2) for you を不定詞の前に置く。

15 I know how to play the guitar.

- ① (1) how (2) when to (3) where to
(4) to buy (5) what, do (6) where to
(7) how to (8) how to play
- ② (1) Yumi wants to know what to give you.
(2) I didn't know which computer to use.

解説

- ① (1)・(7)・(8) 「～のしかた」は〈how to + 動詞の原形〉。
(2) 「いつ～したらよいか」は〈when to + 動詞の原形〉。
(3)・(6) 「どこへ[で]～したらよいか」は〈where to + 動詞の原形〉。
(4) 「どちらの…を～したらよいか」は〈which ... to + 動詞の原形〉。
(5) 「何をしたらよいか」は what to do.

16 I like playing soccer.

- ① (1) Living (2) cleaning (3) collecting
(4) studying (5) swimming (6) crying
(7) enjoyed playing (8) stopped raining
- ② (1) Eating breakfast every day is good for our health.
(2) Jim finished cleaning his room just now.

解説

- ① 動名詞(動詞の ing 形)は「～すること」の意味。(1)は主語, (2)・(3)は補語, (4)～(8)は目的語として使われている。
(4) 「～し始める」は start ~ing。
(7) 「～して楽しむ」は enjoy ~ing。
(8) 「～するのをやめる」は stop ~ing。
- ② (1) 動名詞が主語の文。
(2) 「～し終える」は finish ~ing。

17 I am good at playing tennis.

- ① (1) cleaning (2) selling (3) cutting
(4) closing (5) having[eating]
(6) at drawing (7) for inviting
(8) in studying
- ② (1) You must do your homework before going to bed.
(2) Ken is interested in studying English.

解説

- ① 前置詞のあとの動詞は動名詞の形になる。

- (5) 「～するのはどうですか」= How about ~ing?
(6) 「～するのが得意である」= be good at ~ing
(7) 「～してくれてありがとう」= Thank you for ~ing.
(8) 「～することに興味がある」= be interested in ~ing, 「留学する」= study abroad

- ② (1) before ~ing で「～する前に」。

18 Why are you hungry?

- ① (1) Why, To (2) Why, Because
(3) Why, To (4) Why, Because
(5) Why, Because (6) Why, To
(7) Why, Because (8) Why, Because
- ② (1) (Why are some students hungry?)
— Because they didn't eat breakfast.
(2) (Why did Mary go home early?)
— To help her grandmother.

解説

- ① 「なぜ～」は Why ~? で表す。
(1)・(3)・(6) Why ~? に「～するためです」と答えるときは, 〈To + 動詞の原形～.〉を使う。
(2)・(4)・(5)・(7)・(8) Why ~? に「(なぜなら)～からです」と答えるときは, 〈Because + 主語 + 動詞～.〉を使う。

19 Mary is a student, isn't she?

- ① (1) aren't (2) can (3) were they
(4) will they (5) doesn't he
(6) won't she (7) does she
(8) wasn't she
- ② (1) Your sister can speak three languages, can't she?
(2) They won't dance in this park, will they?

解説

- ① (1)・(5)・(6)・(8) 前の文が肯定文なので, 付加疑問は〈否定の短縮形 + 主語(代名詞)?〉。否定の短縮形は前文を否定文にするときの短縮形を使う。
(2)～(4)・(7) 前の文が否定文なので, 付加疑問は〈肯定形 + 主語(代名詞)?〉。
(4) won't = will not
- ② (1) 「話せるのですね」は前の文を肯定文, 後ろを否定の付加疑問にする。
(2) 「踊るつもりはありませんね」は前の文を否定

文、後ろを肯定形の付加疑問にする。

20 You look happy.

- ① (1) swim (2) came (3) brother runs
(4) They stayed (5) is, beautiful
(6) was, student (7) became, teacher
(8) looks happy
- ② (1) We walked to the station.
(2) The children got very tired.

解説

- ① (3) 主語が3人称単数で現在の文なので、動詞 run に3単現の s をつける。
(5) 「美しい」= beautiful は形容詞なので、動詞は be 動詞を使う。
(6) 「～だった」は be 動詞の過去形 was。
(7) 「～になった」は become の過去形 became。
(8) 「～そうだ、～に見える」は〈look + 形容詞〉。主語が3人称単数で現在の文なので、look に3単現の s をつける。
- ② (1) 「～に歩いて行く」は walk to ~。
(2) 「疲れる」を〈get + 形容詞〉で表す。

21 He speaks English very well.

- ① (1) speaks (2) to play (3) like
(4) uses (5) don't know
(6) stopped running (7) you have
(8) to go
- ② (1) The girls enjoyed talking last night.
(2) Does your sister like dogs?

解説

- ① (1) 「～を話す」は speak。主語が3人称単数で現在の文なので、speak に3単現の s をつける。
(2) 「～したい」は want to ~。不定詞が目的語の文。
(6) 「～するのをやめる」は stop ~ing。動名詞が目的語の文。
(8) 「～する必要がある」は need to ~。不定詞が目的語の文。
- ② (1) 「おしゃべりを楽しんだ」は、enjoy ~ing を使って「話すことを楽しんだ」と表す。

22 I will give you this book.

- ① (1) buy her (2) give him
(3) teaches us (4) lend me
(5) make you (6) sends, to
(7) show, to (8) bought, for
- ② (1) Please tell me your brother's name.
(2) She gave a pen to me.

解説

- ① (1) 「(人)に(物)を買う」は〈buy + 人 + 物〉で表す。「彼女に」は目的格の her。
(2) 「(人)に(物)をあげる」は〈give + 人 + 物〉。
(3) 「(人)に(物)を教える」は〈teach + 人 + 物〉。主語が3人称単数で現在の文なので、teach に3単現の es をつける。
(4) 「(人)に(物)を貸す」は〈lend + 人 + 物〉。
(5) 「(人)に(物)を作る」は〈make + 人 + 物〉。
(6) 〈send + 物 + to + 人〉で表す。主語が3人称単数で現在の文なので、send に3単現の s をつける。
(7) 〈show + 物 + to + 人〉で表す。
(8) 〈buy + 物 + for + 人〉で表す。buy の過去形は bought。
- ② (1) 〈tell + 人 + 物〉で表す。名前を教える場合、teach は使わない。
(2) 〈gave + 物 + to + 人〉で表す。

23 We call him Ken.

- ① (1) named (2) make
(3) called (4) keep it
(5) call you (6) made him
(7) What, name (8) call you
- ② (1) The movie made them big stars.
(2) What will you name the dog?

解説

- ① (1)・(7) 「～を…と名づける」は〈name + ~ + …〉。(7) は「…」の部分をつなぐ疑問文。
(2)・(6) 「～を…にする」は〈make + ~ + …〉。
(3)・(5)・(8) 「～を…と呼ぶ」は〈call + ~ + …〉。(8) は「…」の部分をつなぐ疑問文。
(4) 「～を…にしておく」は〈keep + ~ + …〉。

24 You are older than my brother.

- ① (1) faster (2) earlier than
(3) larger than (4) Is, bigger [larger]

- (5) more interesting (6) better than
 (7) more, than (8) Which, or
2 (1) Ms. Ito dances better than that dancer.
 (2) Camping is more popular than hiking.

【解説】

- 1** 「…より～だ」は〈比較級 + than …〉で表す。
 (1) fast(速く)の比較級は faster。
 (2) early(早く)の比較級は earlier。
 (3) large(大きい, 広い)の比較級は larger。
 (4) big(大きい)の比較級は bigger。
 (5) interesting(おもしろい)は比較的長い語なので, 比較級は前に more を置く。
 (6) good(よい)の比較級は better。
 (7) many(多くの)の比較級は more。
 (8) 「A と B では, どちらのほうが～ですか」とたずねるときは, 〈Which is + 比較級, A or B?〉の形で表す。
2 (1) well(じょうずに)の比較級は better で, good の比較級と同じ。

25 Tom is the tallest of the three.

- 1** (1) tallest (2) the oldest
 (3) busiest in (4) earliest of
 (5) most difficult (6) best
 (7) most, in (8) Which, largest
2 (1) This movie is the most interesting of the five.
 (2) Does Kenji play the guitar the best of all?

【解説】

- 1** 「…の中でいちばん〔最も〕～だ」は〈the + 最上級 + of[in] …〉で表す。
 (1) tall(背が高い)の最上級は tallest。
 (2) old(年上の)の最上級は oldest。
 (3) busy(忙しい)の最上級は busiest。his family は集団・範囲を表すので, 前にくるのは in。
 (4) early(早く)の最上級は earliest。us all は複数の人を表すので, 前にくるのは of。
 (5) difficult(難しい)は比較的長い語なので, 最上級は前に most を置く。
 (6) well(じょうずに)の最上級は best。
 (7) many(多くの)の最上級は most。
 (8) large(大きい, 広い)の最上級は largest。「…の中でどれがいちばん～ですか」とたずねるときは, 〈Which is the + 最上級 + of[in] …?〉の形。
2 (1) 「5つの中で」は of the five。

- (2) 「すべて〔みんな〕の中で」は of all。

26 I am as tall as my father.

- 1** (1) as (2) as (3) as, as
 (4) as fast as (5) not, as (6) not as
 (7) isn't, nice (8) don't, as early
2 (1) My bike is as nice as yours.
 (2) This movie is not as interesting as that one.

【解説】

- 1** (1)～(4) 「…と同じくらい～」は〈as ～ as …〉。「～」には形容詞・副詞の原級がくる。
 (5)～(8) 「…ほど～でない」は〈not as ～ as …〉。
2 (1) 「あなたのもの」は yours。
 (2) not as ～ as のあとに比べるもの(that one)がくる。

27 I like tennis better than soccer.

- 1** (1) better (2) better than
 (3) English better
 (4) Which, better / better (5) best of
 (6) best of (7) Which, best
 (8) Which subject
2 (1) I like tennis the best of all sports.
 (2) Which do you like better, spring or summer?

【解説】

- 1** (1)～(3) 「…より～のほうが好きだ」= like ～ better than …
 (4) 「あなたは A と B ではどちらのほうが好きですか」は〈Which do you like better, A or B?〉の形で表す。答えの文にも better を使う。
 (5)・(6) 「～がいちばん好きだ」= like ～ the best

28 That is one of the tallest buildings in Japan.

- 1** (1) one (2) rivers (3) the best
 (4) most popular (5) larger, other
 (6) older than (7) any, girl
 (8) more beautiful than
2 (1) That is one of the tallest buildings in Tokyo.
 (2) Mike swims faster than any other boy in his school.

【解説】

- 1** (1)～(4) 「最も～な…の1つ」は〈one of the + 最上

級+名詞の複数形)で表す。(2)は名詞を複数形にすることに注意。

(5)~(8)「ほかのどの…より～」は<比較級+than any other+名詞の単数形>で表す。(7)は名詞を単数形にすることに注意。

② (1)「最も高いビルの1つ」= one of the tallest buildings

(2)「ほかのどの少年より」= than any other boy

29 English is spoken in America.

① (1) invited (2) made (3) read
(4) are sold (5) is eaten (6) was put
(7) are seen (8) were written

② (1) This door is opened every morning.
(2) Her dictionary was put on the desk.

解説

① 「～される[された]」という受け身の意味は<be 動詞+過去分詞>で表す。

(1)・(3)~(5)・(7) 現在の受動態は<am[are, is]+過去分詞>。

(2)・(6)・(8) 過去の受動態は<was[were]+過去分詞>。

② 時や場所を表す語句は文末に置く。

(2) put は過去分詞も put。

30 We were invited by Tom.

① (1) washed (2) made (3) used by
(4) sung by (5) was written
(6) are read (7) was found by
(8) were taken by

② (1) The guitar was given to him by my father.
(2) This cat was found by the students.

解説

① 「…によって～される[された]」は<be 動詞+過去分詞+by ...>で表す。

(5)・(7) 過去の文で主語が3人称単数なので、be 動詞は was。

(8) 過去の文で主語が複数なので、be 動詞は were。

② (1)「～に与えられる」は be given to～。そのあとに「…によって」= by ... を置く。

31 I am not invited to the party.

① (1) not (2) are not (3) were not

(4) wasn't told (5) Is / is

(6) Were / weren't (7) was, made

(8) is spoken

② (1) That shop is not closed today.

(2) Where was this picture taken?

解説

① (1)~(4) 受動態の否定文は<be 動詞+not+過去分詞>の形で表す。

(4) was not の短縮形 wasn't を使う。

(5)・(6) 受動態の疑問文は<be 動詞+主語+過去分詞~?>の形で表す。

(7) 疑問詞のあとが受動態の疑問文の形。

(8) What language が主語。What language のあとに<be 動詞+過去分詞>を続ける。

② (1)「閉まっている」= be closed

(2) <疑問詞+be 動詞+主語+過去分詞?>の形。

32 She is known to every student.

① (1) interested in (2) known to
(3) filled with (4) surprised at
(5) made of (6) covered with
(7) made from

② (1) What are they interested in?

(2) The dog is known to all the people in the town.

(3) All of us were surprised at your words.

解説

① (1)「～に興味がある」= be interested in ~

(2)「～に知られている」= be known to ~

(3)「～でいっぱいである」= be filled with ~

(4)「～に驚く」= be surprised at ~

(5)「<材料>でできている」= be made of ~

(6)「～でおおわれている」= be covered with ~

(7)「<原料>から作られる」= be made from ~

② (2)「町じゅうの人」= all the people in the town